第 35 回　全道 U-17 フットサル選手権大会　札幌地区予選

兼　JFA　第 11 回全日本 U-18 フットサル選手権大会　札幌地区予選

開　催　要　項

１　主　　催　　一般社団法人札幌地区サッカー協会、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟

２　主　　管　　一般社団法人札幌地区サッカー協会フットサル委員会、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟

３　後　　援　　札幌市、一般財団法人札幌市スポーツ協会

４　期　　日　　2023 年 12 月 3 日（日）・ 9 日（土）・ 10 日（日）・ 16 日（土）

５　会　　場　　札幌白陵高等学校体育館・札幌市西区体育館

６　参 加 資 格　　（１）フットサルチームの場合

①（公財）日本サッカー協会（以下「ＪＦＡ」という）に「フットサル 2 種」または「フットサル 3 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。

ＪＦＡに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。

②前項のチームに所属する選手で 2006 年 4 月 2 日以降、2011 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること（高校 3 年生年代は参加できない）。男女の性別は問わない。

③外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

（２）サッカーチームの場合

①ＪＦＡに「2 種」、「3 種」または「女子」の種別で加盟登録した単独チームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できることとするが上限に達した場合は抽選により制限する場合がある。

ＪＦＡに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。

②前項のチームに所属する選手で 2006 年 4 月 2 日以降、2011 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること（高校 3 年生年代は参加できない）。男女の性別は問わない。

③外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

（３）本地区予選・北海道大会を通して、選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、又はサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

一つの加盟登録チームから複数のチームで参加できることとするが上限に達した場合は抽選により制限する場合がある。

（４）選手は、連続の試合に耐えうる健康体であり、親権者の承諾を受けた者

でなければならない。

（５）当該年度の（一社）北海道フットサル連盟（以下、「HFF」という。）に加盟したチーム。（HFFのフットサル年間加盟登録料の振込完了を以って加盟したチームとする。）

（６）役員は、加盟チームから複数チームで参加する場合であっても複数のチームで登録・参加できない。（選手等変更届締め切りまでの他チームへの登録変更は可とする。）

（７）代表者は、チームを掌握し、責任を負うことのできる 20 歳以上の者であることとする。

（８）北海道大会への出場権を得たチームには、2024 年 2 月 10 日（土）～12（月・振休）に札幌地区で開催される第 35 回全道 U-17 フットサル選手権大会兼ＪＦＡ第 11 回全日本 U-18 フットサル選手権大会北海道代表決定戦への出場を義務づける。

７　競技会規定　　大会実施年度の JFA フットサル競技規則を適用する。

ただし、以下の項目については本大会の規定を定める。

（１）ピッチサイズは原則として 40ｍ×20ｍとするが使用する体育館によってサイズが異なる場合がある。その場合でも各体育館のピッチサイズを同一にはしない。

（２）ベンチに入ることのできる人数は競技者 5 名以外に 12 名以内（交代要員 9 名・役員 3 名まで）とし、チームを指導・監督し責任を負うことのできる 20 歳以上の役員がベンチ入りできなければ試合を行うことはできない。ただし、役員とは、代表者・監督・コーチ・トレーナー・部長・引率教員・マネージャー等とする。

（３）ピッチ上で同時にプレーできる外国籍選手の人数は２名までとする。

（４）競技者のシューズは、キャンバスまたは柔らかい皮革製で、靴底がゴムまたは類似の素材でできており、接地面が飴色・白色・もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズのみとし、スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない。なお、この規定はチーム役員にも適用する。

（５）交代要員は、交代の直前を除き、ユニフォームの色と異なるビブスを着用しなければならない。

（６）試合時間は、原則として予選リーグは 30 分間（各 15 分間からなる 2 つのピリオド）のランニングタイムとし、決勝トーナメントは 20 分間（各 10 分間からなる 2 つのピリオド）のプレーイングタイムとする。ハーフタイムのインターバルは 5 分間とする。代表決定戦以外はタイムアウトを適用しない。ただし、参加チーム数により試合時間を変更することがある。

（７）試合時間内に勝敗が決しない場合、予選リーグは引き分けとする。決勝トーナメントの代表決定戦以外は延長戦を行わずペナルティーマークからのキックにより勝者を決定する。代表決定戦は 3 分間（各 3 分間からなる 2 つのピリオド）のプレーイングタイムの延長戦を行い、決しない場合はペナルティーマークからのキックにより勝者を決定する。ただ

し、延長戦とペナルティーマークからのキックに入る前のインターバルは設けない。

（８）試合開始時のベンチについて、対戦表の左側のチームがピッチに向かって左側、対戦表の右側のチームがピッチに向かって右側とする。

８　懲罰　（１）本大会は、（公財）日本サッカー協会が定める懲罰規定に基づき本大会に係る懲罰問題を処理するために大会規律委員会を設置する。

（２）本大会において退場を命じられた選手は、次の１試合に出場できない。

（３）本大会中、警告の累積が２回に及んだ者は自動的に本大会の次の１試合に出場できない。ただし予選リーグにおける警告１回は決勝トーナメントに持ち越さない。

（４）前項により出場停止処分を受けたとき、また本大会の終了時に警告の累積は消滅する。

（５）本大会終了時点で未消化の出場停止処分は当該チームが出場する直近のフットサル公式戦にて消化するが、第 35 回全道 U-17 フットサル選手権大会兼ＪＦＡ第 11 回全日本 U-18 フットサル選手権大会北海道代表決定戦出場チームはこの大会で行うこと。ただし警告の累積によるものを除く。

（６）本大会の大会規律委員会は、警告の累計 2 回による退場処分、及び出場停止処分　1 試合までの懲罰問題を処理する。

（７）大会規委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は 2 名以上で構成する。

（８）その他、本大会の懲罰に関する事項については本大会の大会規律委員会が決定する。

９　競 技 方 法　（１）参加チーム数に応じてグループ分けして予選リーグを実施する。

（２）決勝トーナメントは原則として 8 チームのトーナメント方式で実施するが、参加チーム数により変更し実施する。

（３）決勝トーナメントへは、予選各グループの 1 位のチームを基本とするが参加チーム数によっては各グループ 2 位のチームのうち上位チーム(ワイルドカード）が出場するトーナメント方式で行う。

（４）決勝トーナメントは代表決定戦で終了とする。

（５）リーグ戦の勝点は、勝ち 3 点・引分け 1 点・負け 0 点とする。

（６）リーグ戦における棄権試合(不正が確認された場合を含む)は 0 対 5 とする。それ以降の処置については大会規律委員会により決定する。

（７）リーグ戦の順位の決定方法は、勝点、当該チーム内の対戦成績、当該チーム内の得失点差、当該チーム内の総得点数、グループ内の総得失点差、グループ内の総得点数、抽選の順によって決定する。また、試合数が異なる場合のワイルドカードの決定は、勝点率、1 試合当りの得失点差、総得点、抽選の順とする。

参加チーム数によっては大会形式を変更する場合がある。

10　帯 同 審 判　（１）帯同審判制はとりません。

11　ユニフォーム　（１）ＪＦＡ「ユニフォーム規程」を遵守し、正・副２着のユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行することとする。

（２）チームのユニフォーム（ゴールキーパーのユニフォームを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

（３）シャツの前面・背面に参加申込書に記載した選手番号を付けなければならない。ただし、選手番号については、1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。フィールドプレイヤーは 1 番をつけることができない。

（４）フィールドプレイヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の選手番号が付いたシャツを着用することとする。

（５）ユニフォームへの広告表示については、ＪＦＡの承認を受けている場合のみこれを認める。該当する広告表示がある場合は申請承認書の写しを監督会議時に持参すること。

（６）参加申込書送付以降の変更は認めない。

12　参加申込期日　2023 年 11 月 17 日（金）17 時（厳守）

一つの加盟登録チームから複数のチームで参加申込し上限に達して抽選となった場合は対象チームに抽選結果を速やかに連絡しますので、11 月 24 日（金）17 時までに編成を変更のうえ提出してください。

13　参加申込方法　（１）「フットサル大会参加申込書」を特定非営利活動法人札幌フットサル連盟（以下、「SFF」という）ホームページよりダウンロードし、記入・作成して、事業部にＥ－ｍａｉｌで送信する。ただし、登録票に記載し得る人数は選手 20 名、役員 4 名以内とする。なお、ベンチに入ることのできる人数は競技者 5 名以外に 12 名以内（交代要員 9 名・役員 3 名まで）であるので注意すること。

http://sapporo-futsal-federation.com/

（２）参加料 18,000 円（消費税率 10%含む）とする。

本大会フットサル登録料（サッカーチームは 4,000 円、フットサルチームは 2,000 円）、SFF 登録料 500 円、HFF 加盟登録料 3,000 円を、別途納入すること。

（サッカーチームの場合、18,000 円＋4,000 円＋500 円＋3,000 円＝25,500 円。フットサルチームの場合、18,000 円＋2,000 円＋500 円＋3,000 円＝23,500 円。ただし 2 チーム以上参加の場合の HFF 加盟登録料 3,000 円は 1 チーム分のみの支払いとする。）

チーム名で指定口座に **11 月 24 日（金）**までに納入する。

期日までに入金がないチームは大会参加を認めない。また、申込期日後の参加キャンセルについての返金は行わない。

（３）親権者の承認印のある親権者同意書と、写真付きサッカーの選手証または電子登録証の写しを監督会議時に持参すること。

事業部　【フットサル大会申込書】

特定非営利活動法人札幌フットサル連盟事業部

送付先アドレス　nposff@gmail.com

【参加料等の振込先】

北洋銀行　本店営業部　普通　３１６２３２４

特定非営利活動法人札幌フットサル連盟Ｕ－１８　会長　石﨑　民枝

※注意　振込人の氏名は、必ずチーム名（略称可）としてください。

【振込金額例】

サッカー登録 1 チームの場合：25,500 円

サッカー登録 2 チームの場合：25,500 円＋22,500 円＝48,000 円

サッカー登録 3 チームの場合：25,500 円＋22,500 円＋22,500 円＝70,500 円

フットサル登録 1 チームの場合：23,500 円

フットサル登録 2 チームの場合：23,500 円＋20,500 円＝44,000 円

14　選手等変更届　（１）参加選手の変更・追加および役員の変更・追加については、変更届シートに記入し、11 月 24 日（金）17 時までに SFF 事業部へＥ－ｍａｉｌで送信すること。

15　組　合　せ　監督会議時に抽選の上、決定する。なお、同一の加盟登録チームから複数チームが参加する場合、予選リーグで同一リーグにならないように配慮する。

競技委員長　福島　伸哉　090-3892-9138　急を要しない連絡等は極力メールでお願いします。
fukushima2940@d6.dion.ne.jp

16　監 督 会 議　2023 年 11 月 26 日（日）17：30 開始（受付 17:00 から）

札幌市清田区体育館　多目的室　（予定）にて行う。

（会場が変更の場合はチームにお知らせいたします）

同一校から複数チームで出場している場合は、代表でいずれかのチームの監督１名のみでも構わない。

監督が欠席の場合は事業部に事前に連絡し、代理の者（登録チーム役員）が出席すること。

17　表彰・開閉会式及び表彰式　（１）札幌地区代表チームに表彰状を授与する。

（２）開会式・閉会式は行わない。

18　負 傷 及 び 事故の責任　（１）大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師および救急用具の準備は各チームの責任において行う。

（２）選手は、スポーツ傷害保険またはそれに準じた保険に加入していることとする。

19　そ　の　他　（１）本大会にあたっては、以下通知の通りとする。

『新型コロナウイルスの５類感染症移行に伴う今後の HKFA 主催事業について（通知）』

https://www.hfa-dream.or.jp/information/20230519-02/

（２）各チームの登録選手は、原則として JFA 発行の選手証を試合会場に持参しなければならない。ただし、写真添付により顔の認識ができるものであること。

※選手証とは KICKOFF から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

（３）選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。

（４）震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

（５）大会期間中に、取材・中継が入る場合があり、このことについて参加申込時のプライバシーポリシー提出をもって同意したことと見なすが、同意できない選手がいる場合はチームで掌握のうえ参加申込時に選手名と公開・非公開の範囲及び理由を SFF 事業部にＥ－ｍａｉｌで報告することとする。

（６）競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。

（７）開催要項に記載のない事項については、SFF 大会運営委員会にて別途協議のうえ決定する。

以上